

「潟上市総合発展計画」に対するパブリックコメント（意見募集）への回答について

	ご意見（要旨）	回答（市の考え方）
1	<p>前期基本計画の検証やそれを後期基本計画へどのように反映したかが見えない。</p>	<p>この後期基本計画を策定するにあたり、まず初めに取りかかったのが、前期基本計画の検証です。素案作成部会員である各課の班長クラスによる、各個別施策の成果や課題・今後の事業の進め方や課題への対応、それらを踏まえた後期基本計画での取り組みをまとめる評価シートを作成でした。その後、各課のヒアリングを経て素案を作成し、庁内での検討を重ねた後、公募委員を含む「検討委員会」へ検討資料として「検証結果」を提出しております。現在、公表はしていませんが、検証・評価・改善などの過程を経ていることをご理解いただきたいと思います。</p>
2	<p>計画策定にあたり、財政推計を行うとあるが、推計が見当たらない。不備ではないか。</p>	<p>策定方針をご覧になってのご意見と思われませんが、後期基本計画策定にあたって、財政推計を行っております。その内容につきましては実施計画へ盛り込みますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
3	<p>実施計画に「財源の裏付けを伴う具体的な作業を明らかにした計画とする」と明記されているが、執行財源の裏付けより、返済財源を明示すべきではないか。</p>	<p>策定方針をご覧になってのご意見と思われませんが、実施計画に盛り込む財政推計には、起債（借金）の償還（返済）額も明記したうえで計画の期間中の財政推計を示します。これが事業推進の根拠となりますのでご理解いただきたいと思います。</p> <p>また、将来の返済財源を含めた総合的な財政状況把握のため、潟上市では昨年度より、バランスシート（貸借対照表）他3つの財務諸表を作成・公表しており、従来 of 歳入歳出の単年度予算・決算では捕捉しきれない、資産・負債・コスト等の状況を明らかにしております。これら財務諸表も活用し、中・長期の財政状況を認識しながら、事業を進めて参りたいと考えております。</p>

	ご意見（要旨）	回答（市の考え方）
4	<p>文書表現が市民感覚では分かりにくいものが多い。（例えば努める・図る・推進するなど）</p> <p>「〇〇します」などとはっきりと明記はできないものか。</p>	<p>出来る限り難解な表現は使わないように心掛けてはきましたが、まちづくりの方向性を示すという総合発展計画の性格上、どうしても抽象的な表現が多くなることをご理解いただきたいと思います。より明確・具体的な事業等につきましては実施計画や各分野で策定している個別計画に委ねるものであります。</p> <p>尚、基本的には「努める・図る・推進する」という表現は、市が主体的に行う場合に用います。明確な使い分けの基準はありませんが、「努める」は施策の目的を果たそうとすること、「図る」は計画を実行に移そうとするニュアンスが含まれておりますが、文脈によるところも大きいものです。また、促進するという表現は市が主体ではない場合に市が促して進めるというニュアンスで用いております。</p> <p>（ご意見を頂いてから再度見直しを行い、P96「販売促進等の推進を図る」→「販売等を促進する」P97「元気印企業の育成を目指す」→「元気印企業の育成に努める」という2ヶ所の表現を改めました。）</p>

ご意見ありがとうございました。